

2018年度

青山学院大学

大学院学生募集要項

文学研究科

博士前期課程

英米文学専攻

〈社会人入試〉・〈一般入試(秋)〉・〈一般入試(春)〉

フランス文学・語学専攻

〈一般入試(秋)〉・〈一般入試(春)〉

日本文学・日本語専攻

〈社会人入試〉・〈一般入試(秋)〉・〈一般入試(春)〉

史学専攻

〈社会人入試〉・〈一般入試(秋)〉・〈一般入試(春)〉

比較芸術学専攻

〈一般入試(秋)〉・〈一般入試(春)〉

博士後期課程

〈一般入試〉

英米文学専攻

フランス文学・語学専攻

日本文学・日本語専攻

史学専攻

比較芸術学専攻

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人ともに仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。

目 次

青山学院教育方針・青山学院大学の理念	1
アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）・教育研究上の目的・カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）・ディプロマポリシー（修了認定・学位授与の方針）	3・4
沿革・役職員・学位	5
博士前期課程・博士後期課程 各専攻共通事項	
出願手続・出願書類	6-11
入学検定料	11-14
入学試験日・合格発表日	14
試験についての注意事項・合格発表・入学手続	15
学費等・入学辞退願提出について	16・17
一般的注意事項・授業実施キャンパス・授業時間について	18
博士前期課程 <社会人入試>（英米文学専攻、日本文学・日本語専攻、史学専攻）	
募集人員	19
出願資格・試験科目・試験時間割	20・21
教員組織（博士前期課程）	29-33
博士前期課程 <一般入試(秋)> (英米文学専攻、フランス文学・語学専攻、日本文学・日本語専攻、史学専攻、比較芸術学専攻)	
募集人員・出願資格	22
試験科目・試験時間割	23・24
教員組織（博士前期課程）	29-33
博士前期課程 <一般入試(春)> (英米文学専攻、フランス文学・語学専攻、日本文学・日本語専攻、史学専攻、比較芸術学専攻)	
募集人員・出願資格	25
試験科目・試験時間割	26-28
教員組織（博士前期課程）	29-33
博士後期課程 <一般入試> (英米文学専攻、フランス文学・語学専攻、日本文学・日本語専攻、史学専攻、比較芸術学専攻)	
募集人員・出願資格	34
試験科目・試験時間割	35・36
教員組織	37・38

個人情報の取扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、電話番号、生年月日等の個人情報は、
①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続とこれに付随する業務を行う
ために利用します。

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

英米文学専攻

知識・技能

英語圏の言語・文学の同時代的かつ歴史的な研究を行い、人文学の伝統的な教養と批判精神を身につけて社会に貢献するとともに、国際社会にも貢献する意欲を有している。

英語圏の言語・文学の同時代的かつ歴史的な研究を行うのに必要な学問的手続き・基礎的学力を有している。

思考力・判断力・表現力

英語圏の言語・文学・文化に関する思考や造詣を英語で表現することができる。

意欲・関心・態度

英語圏の文学・語学・文化に関する研究を通して、生活や文化、価値観、考え方の違う世界の人々との共生により社会に貢献する意欲を持ち、学問を社会に還元する意思を持っている。

フランス文学・語学専攻

知識・技能

フランス語を運用するための基礎的な技能を身に付けている。

フランス文学ないしフランス語学に関する基礎的な知識を有している。

第二外国語（英語）の基礎的な運用能力を有している。

思考力・判断力・表現力

フランス文学ないしフランス語学の基礎的な問題に関して、自らの考えを秩序立てて説得的に表現することができる。

意欲・関心・態度

フランス文学ないしフランス語学に関心を持ち、専門的な研究に取り組む意欲がある。

日本文学・日本語専攻

知識・技能

日本文学、日本語学、日本語教育学、中国古典文学（漢文学）の基本的知識を総合的・体系的に習得している。

思考力・判断力・表現力

専門的なテーマに関する情報収集・読解・分析・発表・討論を行うための論理的思考力、問題発見力、日本語の高い読解・表現能力を有している。

意欲・関心・態度

日本文学、日本語学、日本語教育学、中国古典文学（漢文学）に対して深い関心を持ち、その理解と研究を通じて人間の真実を探究し、社会に貢献しようとする高い意欲を持っている。

史学専攻

知識・技能

大学卒業相当の歴史学や考古学の知識を有し、専攻分野で必要とされる言語や古文書などの読解や分析の能力を有している。

思考力・判断力・表現力

研究論文（卒業論文など）において、歴史学や考古学についての知見や関心を論理的に表現することができる。

意欲・関心・態度

歴史学や考古学への関心をもとに、変化する世界の情勢や文化、人間と社会についての歴史的な理解を深めようとし、専攻分野について研究意欲を有している。

比較芸術学専攻

知識・技能

美術史学・音楽学・演劇映像学という芸術学各領域の諸問題に関して大学卒業相当の専門的知識を有している。

専攻分野で必要とされる言語や関連史・資料などを読解・分析する能力を有している。

思考力・判断力・表現力

研究論文（卒業論文など）において、古典芸術諸領域（美術・音楽・演劇映像）についての知見や関心を論理的に表現することができる。

意欲・関心・態度

日本・東洋・西洋の古典的芸術に対する探究心を持ち、研究を通じて個々の資質を高めるとともに、異なる文化的背景や生活体験を持つ人々を理解し、それらの人々と協働して社会や芸術文化の進展に貢献する意欲を有している。

各専攻の「教育研究上の目的」、「カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）」、「ディプロマポリシー（修了認定・学位授与の方針）」は以下の本学 Web サイトに掲載しています。

英米文学専攻 http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_literature/english/policy.html

フランス文学・語学専攻 http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_literature/french/policy.html

日本文学・日本語専攻 http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_literature/japanese/policy.html

史学専攻 http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_literature/history/policy.html

比較芸術学専攻 http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_literature/comparative_arts/policy.html

沿革

- 1952年4月 大学院を開設し、文学研究科(英米文学専攻修士課程)を設置
- 1955年4月 文学研究科聖書神学専攻「修士課程」設置
- 1958年4月 文学研究科心理学専攻「修士課程」設置
- 1959年4月 文学研究科聖書神学思想専攻、英米文学専攻「博士課程」設置
- 1963年4月 文学研究科教育学専攻「修士課程」及び「博士課程」設置
- 1966年4月 文学研究科フランス文学・語学専攻「修士課程」及び「博士課程」設置
- 1970年4月 文学研究科日本文学・日本語専攻「修士課程」設置
- 1972年4月 文学研究科日本文学・日本語専攻「博士課程」設置、史学専攻「修士課程」設置
- 1974年4月 文学研究科心理学専攻、史学専攻「博士課程」設置
- 1976年3月 文学研究科聖書神学専攻「修士課程」廃止
- 1981年3月 文学研究科聖書神学専攻「博士課程」廃止
- 1984年4月 大学院学則を改正し、「修士課程」を「博士前期課程」に、「博士課程」を「博士後期課程」に変更
- 1994年4月 文学研究科教育学専攻博士前期課程及び心理学専攻博士前期課程に授業科目昼夜開講を実施
- 1997年4月 文学研究科英米文学専攻博士前期課程に授業科目昼夜開講を実施
- 2009年4月 文学研究科教育学専攻及び心理学専攻（各博士前期課程及び博士後期課程）を改組し、教育人間科学研究科（教育学専攻及び心理学専攻（各博士前期課程、博士後期課程））を設置
- 2013年4月 文学研究科比較芸術学専攻「博士前期課程」及び「博士後期課程」設置

役職員（2017年7月現在）

学 長	三 木 義 一
文学研究科長	阪 本 浩
英米文学専攻主任	吉 波 弘
フランス文学・語学専攻主任	濱 野 耕一郎
日本文学・日本語専攻主任	佐 藤 泉
史学専攻主任	小 林 和 幸
比較芸術学専攻主任	水 野 千 依

学位

文学研究科

英米文学専攻	修士（文学）	博士（文学）又は博士（学術）
フランス文学・語学専攻	修士（文学）	博士（文学）
日本文学・日本語専攻	修士（文学）	博士（文学）
史学専攻	修士（歴史学）	博士（歴史学）
比較芸術学専攻	修士（比較芸術学）	博士（比較芸術学）

2018年度 文学研究科学生募集要項
博士前期課程・博士後期課程 各専攻共通事項

出願手続

願書受付期間

秋季（2017年10月）実施分：2017年8月25日（金）～8月31日（木）（受付最終日消印有効）

春季（2018年 2月）実施分：2018年1月4日（木）～1月11日（木）（受付最終日消印有効）

1. 出願は、**すべて郵送受付とします。**

出願の際は、出願書類および入学検定料の「振込通知書」、「取扱明細書」または「収納証明書」を角形2号封筒（240×332mm）に入れ、郵便局窓口で簡易書留・速達郵便扱いの手続きをして郵送してください。

封筒の表には、必要事項を記入した所定の出願用封筒表紙（**本学所定用紙**）を貼付してください。

2. 出願受付後、受験票を本人宛にお送りします。

受付事務・郵便事情等により受験票の返送が多少遅れることがあります。なお、入学試験日の3日前までに受験票が未着の場合は学務部教務課（文学研究科担当）にお問い合わせください。

3. **一旦受け付けた出願書類、入学検定料は返還しません。**

4. 書類・入学検定料不備のものおよび受付最終日を過ぎた消印のものは受理せず返送します。

出願書類

1. 入学志願票（**本学所定用紙**） [①および②]

必ず①, ②とも提出してください。

2. 写真票・宛名ラベル用紙（**本学所定用紙**）

必要事項を記入のうえ写真票・宛名ラベル用紙をそれぞれ切り取り線で切り離して提出してください。宛名ラベル用紙には送付先住所・氏名・志願する専攻を明記してください。このラベルを使用して、志願者に受験票を送付し、合格発表時（比較芸術学専攻は第1次及び第2次合格発表時）には、受験者に「合格者受験番号一覧」を郵送します。なお、合格者（比較芸術学専攻は第2次試験合格者）には入学手続書類も同封します。

1の入学志願票および2の写真票にある**選択受験科目欄**については、下表に示す「**選択受験科目**」を必ず記入してください。

志願する専攻	課程・試験種別	選択受験科目
英米文学	博士前期課程 社会人入試 一般入試(秋)・(春)	専門知識…「英文学」「米文学」「英語学」「英語教育学・コミュニケーション」のうち指導を希望する教員の専門分野[29ページ「教員組織」参照]と同じ分野1つ。
	博士後期課程 一般入試	① 第二外国語 …「ドイツ語」「フランス語」「スペイン語」のうち1つ。 ② 専門知識 …「英文学」「米文学」「英語学」「英語教育学・コミュニケーション」のうち指導を希望する教員の専門分野[37ページ「教員組織」参照]と同じ分野1つ。
日本文学・日本語	博士前期課程 一般入試(秋)	外国語 …「英語」「日本語」のいずれか1つ。
	博士前期課程 一般入試(春) 博士後期課程 一般入試	外国語 …「英語」「ドイツ語」「フランス語」「日本語」のうち1つ。

志願する専攻	課程・試験種別	選択受験科目
史学	博士前期課程 社会人入試	専門知識…「日本史」「東洋史」「西洋史」「考古学」のうち1つ。
	博士前期課程 一般入試(秋)・(春)	①専門知識…「日本史」「東洋史」「西洋史」「考古学」のうち1つ。 ②外国語Ⅱ…「ドイツ語」「フランス語」「ロシア語」「スペイン語」「中国語」「韓国語」「古文書」「日本語」のうち1つ。
	博士後期課程 一般入試(筆記試験受験者のみ)	外国語Ⅱ…「ドイツ語」「フランス語」「ロシア語」「スペイン語」「中国語」「韓国語」「古文書」「日本語」のうち1つ。
比較芸術学	博士前期課程 一般入試(秋)・(春)	①専門知識…「美術史学」「音楽学」「演劇映像学」のうち1つ。 ②外国語Ⅱ…「フランス語」「ドイツ語」「イタリア語」「古文書」のうち1つ。
	博士後期課程 一般入試(筆記試験受験者のみ)	外国語Ⅱ…「フランス語」「ドイツ語」「イタリア語」「古文書」のうち1つ。

3. 写真2枚(タテ4cm×ヨコ3cm、入学志願票および写真票に貼付)
4. 入学検定料の「振込通知書(大学院提出用:金融機関の収納印の押されたもの)」、「取扱明細書」または「収納証明書」(—11ページ～**入学検定料** 参照—)
 - ①金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行以外)から振り込む場合
金融機関窓口で入学検定料を振り込んだ際に受け取った振込通知書(大学院提出用)を、貼付用紙(**本学所定用紙**)に貼り付け提出してください。金額が訂正されたものや収納印のないものは無効です。
 - ②コンビニエンスストアまたはクレジットカードで支払う場合
支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」を、貼付用紙(**本学所定用紙**)に貼り付け提出してください。
5. 出身大学または大学院の ①卒業(見込)または修了(見込)証明書 ②成績証明書
 - * 証明書原本を提出してください。(コピー不可)
 - * 証明書が日本語または英語でない場合は、公的機関による証明を受けた日本語または英語の訳文を付してください。
 - * 改姓等により、証明書記載氏名が現在の氏名と異なる場合は、志願者にかかわる証明書として確認できませんので、氏名変更(改姓等)の事実が確認できる証明書(戸籍抄本等)を提出してください。

<博士前期課程志願者>

 - * 出身大学に編入学した者や単位認定を受けた者は、編入学以前の大学、短期大学等の卒業証明書および成績証明書も提出してください。
 - * 大学院を修了した者(見込みを含む)は、大学院の修了(見込)証明書および成績証明書も提出してください。(本学大学院出身者の場合は不要)

<博士後期課程志願者>

 - * 本学大学院博士前期(修士)課程を修了した者(2017年度修了見込者を含む)は、修了証明書及び成績証明書の提出が不要です。
6. 大学評価・学位授与機構に学位を申請して学位を取得した者または学位取得見込みの者は、次の証明書を提出してください。(該当者のみ)
 - 出身校の修了(見込)証明書、成績証明書、学位取得証明書または学位申請にかかわる証明書

7. 外国籍者は、住民票（「在留資格」「在留期間等」「在留期間等の満了の日」「在留カード等の番号」が記載されたもの）またはパスポートのコピー（氏名、国籍、在留資格の確認できるページのコピー）のいずれかを提出してください。
8. 研究計画書（以下の入試志願者のみ提出）
 日本文学・日本語専攻博士前期課程〈社会人入試〉、〈一般入試(秋)〉、〈一般入試(春)〉：
 日本文学・日本語専攻博士後期課程〈一般入試〉：
 （本学所定用紙）[①および②]を使用し、必ず①、②とも提出してください。研究計画書については評価を行います。入学後、専攻の承認を得れば変更は可能です。
 史学専攻博士前期課程〈社会人入試〉および〈一般入試(秋)〉：
 所定用紙なし、A4判、縦書き・横書きは自由、8,000字以内。
 注：参考文献を明記してください（参考文献は8,000字に含めません）。
 比較芸術学専攻博士前期課程〈一般入試(秋)〉：
 所定用紙なし、A4判、縦書き・横書きは自由、8,000字以内。
 注：参考文献を明記してください（参考文献は8,000字に含めません）。
9. 志望動機書（英米文学専攻博士前期課程〈社会人入試〉志願者のみ提出）
 所定用紙なし、A4判、横書き、1,000字以内。1ページ目に氏名を記入してください。
10. 卒業論文（博士前期課程〈一般入試(春)〉のうち下表に該当する志願者のみ提出）
 他の出願書類と一緒に、下表の提出部数コピーした卒業論文を送付してください。返却しないので、必ずコピーしたものを提出してください。なお、同封できない場合は、他の出願書類とは別に送付してください（1月11日（木）消印有効、簡易書留・速達郵便扱いとし、封筒の表には、必要事項を記入した出願用封筒表紙（本学所定用紙）を貼付してください）。

志願する専攻・試験種別	卒業論文提出部数	注意事項
フランス文学・語学 〈一般入試(春)〉 [A方式志願者のみ]	3部	卒業論文を書いていない者は、それに代わる論文（コピー3部）を提出してください。前年度もしくはそれ以前に卒業論文を提出した者は、卒業後に書いた論文を参考論文（コピー3部）として添付することができます。なお、卒業論文およびそれに代わる論文の内容はフランス文学・語学に関するものとします。
日本文学・日本語 〈一般入試(春)〉	3部	卒業論文を執筆していない者は、それに代わる論文（コピー3部）を提出してください（卒業論文またはそれに代わる論文の内容は、日本文学・日本語関係のものが望ましい）。なお、前年度もしくはそれ以前に卒業論文を提出した者は、その間の研修を証明する参考論文（コピー3部）を添付することができます。卒業論文が外国語の場合、2,000字程度の日本語要旨を同時に提出してください。
史学 〈一般入試(春)〉	2部	本学史学科卒業見込者は提出不要。歴史学の卒業論文を書いていない者は、卒業論文に相当する歴史にかかわる論文（コピー2部）を提出してください。なお、前年度もしくはそれ以前に卒業論文を提出した者は、その間の研修を証明する論文（コピー2部）を提出し、それをもって審査の対象とすることができます。
比較芸術学 〈一般入試(春)〉	2部	卒業論文は美術史学、音楽学、演劇映像学のいずれかの分野に関するものとします。上記分野の卒業論文を書いていない者は、それに相当する論文（コピー2部）を提出してください。なお、前年度もしくはそれ以前に上記分野の卒業論文を本学に提出した者は、その間の研修を証明する論文（コピー2部）を提出し、それをもって審査の対象とすることができます。

11. 修士論文（博士後期課程志願者のみ提出）

博士後期課程を志願する者は、他の出願書類と一緒に、下表の提出部数コピーした修士論文を送付してください。返却しないので、必ずコピーしたものを提出してください。なお、同封できない場合は、他の出願書類とは別に送付してください（1月11日（木）消印有効、簡易書留・速達郵便扱いとし、封筒の表には、必要事項を記入した出願用封筒表紙（**本学所定用紙**）を貼付してください）。

ただし、英米文学専攻およびフランス文学・語学専攻については、本学大学院博士前期（修士）課程を修了した者（2017年度修了見込者を含む）が同一専攻の博士後期課程に出願する場合、提出不要です。日本文学・日本語専攻、史学専攻、比較芸術学専攻については、本学大学院博士前期（修士）課程を2017年度修了見込者が同一専攻の博士後期課程に出願する場合に限り提出不要ですが、2016年度以前に修了した者は提出が必要です。

志願する専攻・試験種別	修士論文 提出部数	注意事項
英米文学 〈一般入試〉	2部	既に修士の学位を有する者は、修士論文に相当する新たな論文（提出済の修士論文を書き直したものも含む）を2編（1編につきコピー2部）まで提出することができます。修士論文が日本語の場合、A4版ダブルスペース10枚程度の英文アブストラクトを同時に提出してください。
フランス文学・語学 〈一般入試〉	3部	2016年度以前に大学院博士前期（修士）課程を修了した者は、修了後の研究成果を示す論文（提出済の修士論文を書き直したものも含む）を2編まで提出することができます（1編につきコピー3部を提出）。
日本文学・日本語 〈一般入試〉	3部	既に修士の学位を有する者は、学位取得後の研究がわかる論文（コピー3部）を修士論文と併せて提出することが望ましい（本学日本文学・日本語専攻博士前期課程を2016年度以前に修了した者も提出することが望ましい）。 なお、修士論文が外国語の場合、4,000字程度の日本語要旨を同時に提出してください。
史学 〈一般入試〉	2部	2016年度以前に大学院博士前期（修士）課程を修了した者は、修了後の研究がわかる論文（コピー2部）を修士論文と併せて提出してください。（本学史学専攻博士前期課程を2016年度以前に修了した者も提出が必要です）
比較芸術学専攻 〈一般入試〉	2部	修士論文は美術史学、音楽学、演劇映像学のいずれかの分野に関するものとします。2016年度以前に大学院博士前期（修士）課程を修了した者は、修了後の研究がわかる論文（コピー2部）を修士論文と併せて提出してください（本学大学院文学研究科比較芸術学専攻および史学専攻博士前期課程において芸術史に関する修士論文を執筆し、2016年度以前に修了した者もこれらの提出が必要です）。

博士前期課程 出願書類 (必ず本文で確認してください)

出願書類 専攻・試験種別	入学志願票	写真2枚 (入学志願票・写真票に貼付)	写真票	卒業(見込)証明書	成績証明書	研究計画書	志望動機書	卒業論文(コピー)	振込通知書、取扱明細書 または収納証明書 (所定用紙に貼付)	宛名ラベル用紙
英米文学〈社会人入試〉	○	○	○	○	○	—	○	—	○	2枚
英米文学〈一般入試(秋)〉	○	○	○	○	○	—	—	—	○	2枚
英米文学〈一般入試(春)〉	○	○	○	○	○	—	—	—	○	2枚
フランス文学・語学〈一般入試(秋)〉	○	○	○	○	○	—	—	—	○	2枚
フランス文学・語学〈一般入試(春)〉 [A方式]	○	○	○	○	○	—	—	3部	○	2枚
フランス文学・語学〈一般入試(春)〉 [B方式]	○	○	○	○	○	—	—	—	○	2枚
日本文学・日本語〈社会人入試〉	○	○	○	○	○	○	—	—	○	2枚
日本文学・日本語〈一般入試(秋)〉	○	○	○	○	○	○	—	—	○	2枚
日本文学・日本語〈一般入試(春)〉	○	○	○	○	○	○	—	3部	○	2枚
史学〈社会人入試〉	○	○	○	○	○	○	—	—	○	2枚
史学〈一般入試(秋)〉	○	○	○	○	○	○	—	—	○	2枚
史学〈一般入試(春)〉	○	○	○	○	○	—	—	2部	○	2枚
比較芸術学〈一般入試(秋)〉	○	○	○	○	○	○	—	—	○	3枚
比較芸術学〈一般入試(春)〉	○	○	○	○	○	—	—	2部	○	3枚

注1) 提出書類については、必ず本文記載内容を確認してください。

注2) ○印・部数・枚数のある書類が必要書類です。

注3) 外国籍者は8ページ 本文7を参照してください。

博士後期課程 出願書類 (必ず本文で確認してください)

出願書類 専攻・試験種別	入学志願票	写真2枚 (入学志願票・写真票に貼付)	写真票	修了(見込)証明書	成績証明書	研究計画書	修士論文(コピー)	振込通知書 取扱明細書 または収納証明書 (所定用紙に貼付)	宛名ラベル用紙
英米文学〈一般入試〉	○	○	○	○	○	—	2部	○	2枚
フランス文学・語学〈一般入試〉	○	○	○	○	○	—	3部	○	2枚
日本文学・日本語〈一般入試〉	○	○	○	○	○	○	3部	○	2枚
史学〈一般入試〉	○	○	○	○	○	—	2部	○	2枚
比較芸術学専攻〈一般入試〉	○	○	○	○	○	—	2部	○	3枚

注1) 提出書類については、必ず本文記載内容を確認してください。

注2) ○印・部数・枚数のある書類が必要書類です。

注3) 外国籍者は8ページ 本文7を参照してください。

入学検定料

<博士前期課程志願者>・<博士後期課程志願者>

35,000円

1. 郵便局・ゆうちょ銀行以外の日本国内の金融機関窓口、コンビニエンスストア、クレジットカードのいずれかにより支払ってください。

①金融機関窓口で振り込む場合は振込依頼書(本学所定用紙)を使用してください。(ATM及びインターネットバンキング等は不可)。

願書受付期間を過ぎてからは振り込みできません。なお、金融機関窓口営業時間にご注意ください。

振込依頼書(本学所定用紙)は、計3種類ありますので、間違えないようにしてください。

博士前期課程 社会人入試・一般入試(秋実施)

博士前期課程10月実施用 35,000円

博士前期課程 一般入試(春実施)

博士前期課程2月実施用 35,000円

博士後期課程 一般入試

博士後期課程入試用 35,000円

- ②コンビニエンスストア、クレジットカードで支払う場合は次ページ以降にある所定の支払方法に沿って手続きしてください。

コンビニ端末での入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン マルチコピー機
<http://www.sej.co.jp>
 最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。
 TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。




学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON Loppi **MINISTOP Loppi**
<http://www.lawson.co.jp> <http://www.ministop.co.jp>
 最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。
 TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大・専門、小・中・高校等お支払い

あなたも、コンビニ、
FamilyMart Famiポート
<http://www.family.co.jp>
 最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」へ。
 TOP画面の「**申込・請求(学び・教育)**」よりお申込みください。



申込・請求
↓
学び・教育
↓
各種(入学検定料等)お支払いサービス

Kstation Kreis K-Station
<http://www.circleksunkus.jp>
 最寄りの「サークルK・サンクス」にある「Kステーション」へ。
 TOP画面の「**学び・申込**」よりお申込みください。



「学び・申込」
↓
各種(入学検定料等)のお支払い

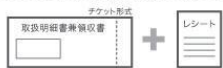
お申込みの大学 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票 / 申込券 / 受付票**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。
 端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi, Famiポート)または「受付票」(Kステーション)が出力されますので、**30分以内**にレジにてお支払いください。

②お支払い後、**チケットとレシート**の2種類をお受け取りください。
 「取扱明細書」(マルチコピー機、Kステーション)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi, Famiポート)。



※お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
 ※お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
 ※すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料	入学検定料が5万円未満	432円
	入学検定料が5万円以上	648円

3 出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「**収納証明書**」部分を切り取り、入試要項などの指示に従って郵送してください。




貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある欄は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <http://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

クレジットカードでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!

クレジットカードを利用して検定料のお支払いが可能です。VISA 



PCで下記にアクセス

<http://e-apply.jp/e/gs-aoyama>

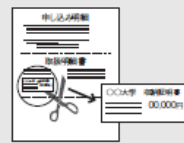
インターネット申込
クレジットカード決済

1. トップページ	「申し込む」ボタンをクリック
2. 研究科選択	研究科を選択してください。
3. 入試選択	受験される入試を選択して「次へ」ボタンをクリック
4. 留意事項	留意事項の内容を確認・同意して「次へ」ボタンをクリック
5. 基本情報入力	申込者本人の基本情報を入力し「個人情報取扱方法」に同意し「次へ」ボタンをクリック
6. 申込内容確認	申込された情報を確認し、問題なければ「申し込む」ボタンをクリック
7. 受付番号確認	受付番号(12桁)を控え、「次へ」ボタンをクリック (登録されたメールアドレスにも通知されます。)
8. クレジットカード情報入力	支払に利用するクレジットカード番号(16桁)等必要な情報を入力し、「クレジットカードにて支払う」をクリック <small>*お支払いされるカードの名義人は申込者本人以外でも構いません。</small>
9. 決済完了	完了後に通知されるメールアドレスに記載のURLよりログインいただき、取扱明細書をプリントアウトしてください。 <small>*メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。</small>

印刷した「収納証明書」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



必要書類



郵便局から
郵送にて出願。



出願

[注意事項・よくあるお問合せ]

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は23:59までにカード決済を完了させてください。
- 検定料の他に、払込手数料が別途かかります。
払込手数料(30,000円未満…手数料 490円、30,000円以上50,000円未満…手数料 860円、50,000円…手数料 980円)
- クレジットカードの名義人は、申込者本人以外でも構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。
- 一度お支払された検定料は、出願後は一切返金できませんのでご注意ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

「クレジットカードでの検定料納入」について不明点がある場合は、トップページの「はじめに」から「お問い合わせ先」をご覧ください、「学び・教育サポートセンター」までお問い合わせください。

2. 「振込通知書(大学院提出用)」、「取扱明細書」または「収納証明書」を、貼付用紙(本学所定用紙)に貼付し、出願書類に同封してください。
 なお、金融機関窓口で振り込む場合、金額が訂正されたものや収納印がないものは無効です。
3. **出願受付後、入学検定料は返還いたしません。振り込んだが出願しなかった場合は、学務部教務課(文学研究科担当)にて返金の手続きをしてください。**

入学試験日・合格発表日

博士前期課程

専攻	種別	試験日	合格発表*
英米文学	社会人入試 一般入試(秋)	筆記・面接 10月7日(土)	10月19日(木) 13:00
	一般入試(春)	筆記・面接 2月23日(金)	2月28日(水) 13:00
フランス文学・語学	一般入試(秋)	筆記・面接 10月7日(土)	10月19日(木) 13:00
	一般入試(春)	筆記・面接 2月23日(金)	2月28日(水) 13:00
日本文学・日本語	社会人入試 一般入試(秋)	筆記・面接 10月7日(土)	10月19日(木) 13:00
	一般入試(春)	筆記・面接 2月23日(金)	2月28日(水) 13:00
史学	社会人入試 一般入試(秋)	筆記・面接** ** (一般入試は口述) 10月7日(土)	10月19日(木) 13:00
	一般入試(春)	筆記・口述 2月23日(金)	2月28日(水) 13:00
比較芸術学	一般入試(秋)	第1次(筆記) 10月7日(土)	第1次 10月11日(水) 13:00
		第2次(面接) 10月14日(土)	第2次 10月19日(木) 13:00
	一般入試(春)	第1次(筆記) 2月23日(金)	第1次 2月24日(土) 13:00
		第2次(面接) 2月27日(火)	第2次 2月28日(水) 13:00

*合格発表は掲示・郵送により行います。郵送は合格発表日時に速達郵便により行います。

博士後期課程

専攻	種別	試験日	合格発表*
英米文学	一般入試	筆記・面接 2月23日(金)	2月28日(水) 13:00
フランス文学・語学	一般入試	筆記・面接 2月23日(金)	2月28日(水) 13:00
日本文学・日本語	一般入試	筆記・面接 2月23日(金)	2月28日(水) 13:00
史学	一般入試	筆記・面接 2月23日(金)	2月28日(水) 13:00
比較芸術学	一般入試	第1次(筆記) 2月23日(金)	第1次 2月24日(土) 13:00
		第2次(面接) 2月27日(火)	第2次 2月28日(水) 13:00

*合格発表は掲示・郵送により行います。郵送は合格発表日時に速達郵便により行います。

試験についての注意事項

1. 試験は青山キャンパスで実施します。
2. 試験室は試験当日、大学院掲示板(17号館2階 スチューデントセンター前)に掲示します。
3. 受験者は、試験開始10分前までに試験室に入室してください。筆記試験については、受験番号ラベルにより受験者ごとの着席位置が指定されていますので、自分の受験番号ラベルが貼付された位置に着席してください。
4. **試験開始から20分以上遅刻した者は欠席となり、当該試験科目以降すべての試験科目を受験することができません。**
5. 筆記試験は、出願した専攻・課程ごとに課されたすべての試験科目を受験してください。1科目でも欠席した場合は棄権とみなします。また、筆記試験を受験していない者は、面接(口述試験)を受験することはできません。
6. 辞書の使用が許可されている試験科目については、一般的な辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書および用語辞典等の使用は認めません。試験科目のところに辞書使用可と書かれていない試験については辞書を使用することができません。
7. 試験当日は、受験票を必ずお持ちください。万一紛失した場合は、再発行しますので、学務部教務課(文学研究科担当)へ連絡(試験当日は来室して)ください。

合格発表

1. 合格発表(比較芸術学専攻は第1次合格発表と第2次合格発表)は、掲示および郵送(合格者受験番号一覧の送付)により行います。
2. 上記合格発表日時に大学院掲示板(17号館2階 スチューデントセンター前)に合格者の受験番号を掲示するとともに速達郵便にて合格者受験番号一覧を発送します(郵便が届くのは合格発表日の翌日以降となります)。
3. 合格者(比較芸術学専攻は第2次試験合格者)には、合格者受験番号一覧とともに入学手続書類を郵送します。

入学手続 入学手続はすべて郵送となります。(締切日消印有効)

入学手続締切日

入学手続締切日は以下のとおりです。

博士前期課程〈社会人入試〉・〈一般入試(秋)〉

第1次入学手続締切日 2017年11月17日(金)

第2次入学手続締切日 2018年 3月9日(金)

博士前期課程〈一般入試(春)〉

2018年 3月9日(金)

博士後期課程〈一般入試〉

2018年 3月9日(金)

※合格者(比較芸術学専攻は第2次試験合格者)には、入学手続書類を郵送します。入学手続要項にしたがい、入学手続締切日までに手続を完了してください。

※〈社会人入試〉および〈一般入試(秋)〉は、第1次入学手続と第2次入学手続に分かれています。

第1次入学手続、第2次入学手続とも完了しない場合、合格は無効となりますのでご注意ください。

※入学手続に際して必要な入学時納入金については16ページの「2018年度学費等の内訳および入学手続納入金」を参照してください。

学費等

入学手続に際して必要な納入金は下表の金額です。

2018年度 学費等の内訳および入学手続納入金

(単位：円)

専攻		英米文学	フランス文学・語学	日本文学・日本語	史学	比較芸術学	備考
学費	入学金	290,000	290,000	290,000	290,000	290,000	入学時のみ ☆1
	授業料	217,500	217,500	217,500	217,500	217,500	年額 435,000 円 (後期分 217,500 円は後期納入)
	在籍基本料	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	年額 80,000 円 (後期分 40,000 円は後期納入)
	施設設備料	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	年額 50,000 円 (後期分 25,000 円は後期納入) 2 年次 前期・後期 各 25,000 円
	教育活動料	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	年額 10,000 円 (後期分 5,000 円は後期納入) 毎年納入
	(小計)	577,500	577,500	577,500	577,500	577,500	
諸会費	後援会費	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	年額 5,000 円 (後期分 2,500 円は後期納入) 毎年納入
	学会費	1,100 (2,200)	1,500 (3,000)	1,500 (3,000)	2,000 (4,000)	2,000 (4,000)	()内は年額 (後期分は後期納入) 毎年納入
	校友会費 ◎	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	入学時のみ (注1)
	(小計)	33,600	34,000	34,000	34,500	34,500	
入学時納入金合計		611,100	611,500	611,500	612,000	612,000	(後期納入分を含まず) ☆2
初年度納入金合計		902,200	903,000	903,000	904,000	904,000	後期納入分を含む ☆3

(消費税は課税されません)

博士前期課程〈社会人入試〉・〈一般入試(秋)〉

	英米文学	フランス文学・語学	日本文学・日本語	史学	比較芸術学	
☆1	第1次 入学手続納入金	290,000	290,000	290,000	290,000	入学申込金のみ (第1次入学手続時に納入された入学申込金は、 第2次入学手続時に入学金に振り替えます。)
☆2	第2次 入学手続納入金 (納入金分割方式)	321,100	321,500	321,500	322,000	通常の納入方式 (入学時納入金合計から第1次入学手続納入金 を差し引いた金額) (後期納入分は、入学後2018年9月に納入)
☆3	第2次 入学手続納入金 (納入金一括方式)	612,200	613,000	613,000	614,000	後期納入分を併せて納入希望の場合 (初年度納入金合計から第1次入学手続納入金 を差し引いた金額)

博士前期課程〈一般入試(春)〉・博士後期課程〈一般入試〉

	英米文学	フランス文学・語学	日本文学・日本語	史学	比較芸術学		
☆2	入学手続納入金 (納入金分割方式)	611,100	611,500	611,500	612,000	612,000	通常の納入方式 (入学時納入金合計の金額) (後期納入分は、入学後2018年9月に納入)
☆3	入学手続納入金 (納入金一括方式)	902,200	903,000	903,000	904,000	904,000	後期分授業料を併せて納入希望の場合 (初年度納入金額の合計)

注1) ◎印の校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還をうけることができます。

注2) 教育職員専修免許状取得見込みで東京都教育委員会への大学一括申請の手続および専修免許状取得見込証明書発行の発行手続を希望する者(博士前期課程)は、教職課程料として手続を希望する年度に7,000円を納入してください(納入時期は申請年度の9月となります)。

備 考

1. 入学手続き時に後期納入分を併せて納入することもできます。（通常は入学後2018年9月に納入）
2. 今後、経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、在学生にも新学費等を適用することがあります。
3. 本学の学部及び大学院博士前期(修士)課程出身者については次のとおりとします。

①入学金

博士前期課程

本学の学部卒業(見込)者・本学大学院博士前期(修士)課程修了(見込)者は、納入不要

博士後期課程

本学大学院博士前期(修士・専門職学位)課程修了(見込)者は、納入不要

②施設設備料

博士後期課程入学者

本学大学院博士前期(修士・専門職学位)課程修了(見込)者は、納入不要

③校友会費

本学出身者は納入不要

入学辞退願提出について

本大学院の第2次入学手続きを完了した後、やむを得ぬ事情により入学を辞退することになった場合、「入学辞退願」が2018年3月31日(土)12時までに受理されたものは、入学金を除く納入金を返還します。

(1)「入学辞退願」用紙の請求先・提出先

青山学院大学 学務部教務課(文学研究科担当) 〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25
電話 03-3409-9527(文学研究科担当)

(2)「入学辞退願」等の提出について

提出締切日時：2018年3月31日(土)12時 郵送の場合は簡易書留で必着

提出書類：①「入学辞退願」(本学所定用紙) ②「振込金受取書」

一般的注意事項

二重学籍等

本学学生は、他大学大学院および本学の他研究科または他専攻、並びに他大学および本学の学部と併せて在学することはできません。また、他大学大学院を修了または修了見込の者は、成績証明書および修了証明書または修了見込証明書を提出してください。

1. 身体の機能に障害があり、受験および就学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学務部教務課（文学研究科担当）に問い合わせてください。なお、場合によっては健康診断書等の提出を求められることがあります。
2. 本大学院博士前期課程では既に他の大学院で修得した単位を本学の単位として認定する制度がありますので、希望者は申し出てください（ただし、入学年度の4月初頭に限りです）。
3. 卒業見込み・修了見込みで出願していた者で、2018年3月末日までに卒業または修了できなかった場合は、入学資格を満たせなかったこととなりますので、入学手続きを完了していても本大学院に入学することはできません。
4. 受験、入学手続きなどに関する問い合わせは、学務部教務課（文学研究科担当）[直通電話 03 (3409) 9527] にしてください。ただし、可否に関する問い合わせには一切応じません。
5. 英米文学専攻、フランス文学・語学専攻、日本文学・日本語専攻、史学専攻（いずれも博士前期課程）は下表のとおり専修免許状の課程認定を得ています。

専攻	課程認定を得ている専修免許状の種類
英米文学専攻	中学校教諭専修免許状（英語） 高等学校教諭専修免許状（英語）
フランス文学・語学専攻	中学校教諭専修免許状（フランス語） 高等学校教諭専修免許状（フランス語）
日本文学・日本語専攻	中学校教諭専修免許状（国語） 高等学校教諭専修免許状（国語）
史学専攻	中学校教諭専修免許状（社会） 高等学校教諭専修免許状（地理歴史）

6. 教育職員免許状や各種資格（司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員）の取得に関連する内容での不明な点については、出願前に学務部教職課程課[直通電話 03 (3409) 9634]に問い合わせてください。
7. 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。
8. 大学院入学試験に関する情報は本学ウェブサイト下記URLでお知らせします。

<http://www.aoyama.ac.jp/admission/graduate/>

授業実施キャンパス・授業時間（授業科目配置時間帯）について

授業は、青山キャンパス（東京都渋谷区渋谷4-4-25）で実施します。

時限	第1時限	礼拝	第2時限	昼休み	第3時限	第4時限	第5時限	第6時限*
時間	9:00 ～ 10:30	10:30 ～ 11:00	11:00 ～ 12:30	12:30 ～ 13:20	13:20 ～ 14:50	15:05 ～ 16:35	16:50 ～ 18:20	18:30 ～ 20:00

*英米文学専攻のみ

英米文学専攻は昼夜開講制ですので、昼間に加え、夜間（18:30以降）にも一部の授業が配置されています。夜間の課程ではありませんので、夜間のみまたは夜間と土曜日で希望する科目が履修できるわけではありません。夜間および土曜日の科目配置状況は、年度によって異なります。

フランス文学・語学専攻、日本文学・日本語専攻、史学専攻、比較芸術学専攻は夜間（18:30以降）の授業はありません。また、土曜日の授業配置もまれです。なお、単位制をとっている研究指導演習科目および研究論文指導演習科目については、学生と教員の開講時の話し合いにより、曜日時限を決定します。

博士前期課程 〈社会人入試〉

募集人員

英米文学専攻 5名程度（英米文学専攻全体では20名）

英米文学科はその前身の英文科、英語師範科の時代から、我が国の英語教育への貢献を使命とし、また一方ではいち早く職業人を対象とした夜間での教育にも力を入れてきた。

大学院英米文学専攻においても、英語教育に携わっている人達のさらに専門性を高めたいという要望と、学部での勉強に飽き足りず英語・英米文学の一層の勉強の継続を希望している社会人の要望とに合わせるべく、1997年度より昼夜開講制を採ることとした。夜間教育の長い伝統のある本学がこうした人達の要望に応えるのは我々の義務だと考えたからである。

国によっては、高校の教員の現職教育の重要性を考慮して、就職後の単位修得を義務付けているところもある。制度化の問題は別として、現職教育の必要性は変わらない。各教員が自らの専門性を高め、勉強をする喜びを再体験することで、より良い教育を目指すのは望ましいことである。

有職者、社会人の向学の士とも学びを共有できることを期待している。

日本文学・日本語専攻 若干名

例えば、『源氏物語』や『徒然草』、『奥の細道』、井原西鶴の浮世草子、夏目漱石の小説、さらには中国の陶淵明の詩などを共感をもって理解できるのは、どのような年齢の人々でしょうか。このような狭い意味での文学作品だけではなく、思想書・歴史書、伝承や芸能等々、範囲を広げれば広げるほど、また日本語という言語そのものに対しても、経験を積んだ社会人こそがより豊かに理解する可能性をもっています。

人間とは言葉による表現手段を持った存在であり、言葉による表現は人間そのものの存在を示すと言ってよいでしょうが、このようなものを研究対象として、それに取り組むのには豊富な経験と論理的な思考能力を持った社会人こそふさわしいと考えています。

本学の日本文学・日本語専攻は日本語（漢文）で表現された作品、また日本語そのものの研究・教育を行っている所であり、それに対応する豊富な教員を揃えています。本専攻で高度な学問的追求方法を身につけ、これまでの体験的な文学の読みを理論化し整理し体系づけて、若い人々への橋となしてほしい、自身の人生を豊かにしてほしいと考えています。また、中・高等学校の教員であった方々には、専門分野を改めて捉え直す機会としてほしいとも思っています。

史学専攻 若干名

史学専攻修士課程（1984年度より博士前期課程と改称）は歴史研究を通じて自己を確立し、複雑な現在の世界情勢を客観的に分析する力を培い、研究職等、社会に貢献できる高度専門職の人材を養成することを目的として1972年に開設されました。

私達は、現在の混迷した社会の動きについて、正確で偏らない専門性の知識と、正しい異文化社会への深い洞察力を養うことが求められています。このためにさまざまな地域、時代に対応する専門分野の専任教員および兼任講師を配しています。

社会の変化とともに大学院のあり様にもさまざまな要望が寄せられています。これに応えるべく社会人入試を実施することになりました。豊かな人生経験を有する社会人と若い学生が共に学ぶことにより、それぞれの研究をより良い方向に目指してほしいと考えています。

このため、これまでとは異なる修学選択肢が用意されています。各人の希望や専門分野により履修方法を選び、より良い研究活動を共有できることと思っています。

出願資格

専攻	社会人入試出願資格
英米文学	次のⅠ～Ⅲのいずれかに該当する者 Ⅰ. 下記1～7のいずれかに該当し注)、既に定職に就いている者 注) 2018年3月までに該当する見込みの者を含む Ⅱ. 下記1～7のいずれかに該当し、該当時から入学時まで5年を経過した者 Ⅲ. 下記8に該当する者
日本文学・日本語	次のAまたはBに該当する者。 A. 下記1～7のいずれかに該当し、該当時より入学時まで2年以上経過した者 B. 下記8に該当する者
史学	次のAまたはBに該当する者。 A. 下記1～7のいずれかに該当し、該当時より入学時まで3年以上経過した者 B. 下記8に該当する者

1. 大学を卒業した者
2. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
6. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達した者

注意1：上記出願資格ⅢまたはBにより出願を希望する者は、学務部教務課（文学研究科担当）に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査申請に必要な書類を、7月31日(月)までに提出してください。

注意2：その他の注意事項

・英米文学専攻

入学後、専門分野によっては必要とされる外国語があることを承知しておいてください。

なお、本専攻博士後期課程入学試験では、第二外国語の筆記試験が課されます。

試験科目・試験時間割

英米文学専攻 〈社会人入試〉

英語 (英文読解・英語小論文・和文英訳)

専門知識 (英文学、米文学、英語学、英語教育学・コミュニケーションのうち、研究指導を希望する教員の専門分野[29ページ「教員組織」参照]と同じ分野を1つ選択し、志願票・写真票の所定欄に明記してください。)

面接

10月7日(土)	9:30~11:30	英語
	12:00~13:00	専門知識
	14:00~	面接

日本文学・日本語専攻 〈社会人入試〉

専門知識 (読解・論述を含む)

面接

10月7日(土)	9:30~11:30	専門知識
	14:30~	面接

史学専攻 〈社会人入試〉

専門知識 日本史、東洋史、西洋史、考古学の中から希望する分野を1つ選択し、志願票・写真票の所定欄に明記してください。

面接

10月7日(土)	11:30~13:00	専門知識
	15:00~	面接

博士前期課程 〈一般入試(秋)〉

募集人員

英米文学専攻	20名 (一般入試(春)、社会人入試を含む)
フランス文学・語学専攻	6名 (一般入試(春)を含む)
日本文学・日本語専攻	6名 (一般入試(春)、社会人入試を含む)
史学専攻	8名 (一般入試(春)、社会人入試を含む)
比較芸術学専攻	6名 (一般入試(春)を含む)

出願資格

下記のいずれかに該当する者。

1. 大学を卒業した者及び2018年3月卒業見込みの者
2. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2018年3月取得見込みの者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2018年3月修了見込みの者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2018年3月修了見込みの者
5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2018年3月修了見込みの者
6. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2018年3月修了見込みの者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳に達した者

注意1：上記8により出願を希望する者は、学務部教務課（文学研究科担当）に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査申請に必要な書類を、7月31日(月)までに提出してください。

注意2：その他の注意事項

・英米文学専攻

入学後、専門分野によっては必要とされる外国語があることを承知しておいてください。
なお、本専攻博士後期課程入学試験では、第二外国語の筆記試験が課されます。

試験科目・試験時間割

英米文学専攻〈一般入試(秋)〉

英語 (英文読解・英語小論文・和文英訳)

専門知識 (英文学、米文学、英語学、英語教育学・コミュニケーションのうち、研究指導を希望する教員の専門分野[29ページ「教員組織」参照]と同じ分野を1つ選択し、志願票・写真票の所定欄に明記してください。)

面接

10月7日(土)	9:30～11:30	英語
	12:00～13:00	専門知識
	14:00～16:00	面接

フランス文学・語学専攻〈一般入試(秋)〉

フランス文学・語学

第二外国語 (英語) 英和辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書は使用できません。

面接 (フランス語による質疑応答を含む)

10月7日(土)	9:30～11:30	フランス文学・語学
	12:00～13:00	第二外国語
	14:00～	面接

日本文学・日本語専攻〈一般入試(秋)〉

専門知識 (読解・論述を含む)

外国語 (英語。ただし外国人留学生は日本語。志願票・写真票の所定欄に英語または日本語と明記してください。英語試験のみ英和辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書は使用できません。)

面接

10月7日(土)	9:30～11:30	専門知識
	12:00～13:00	外国語
	14:30～	面接

史学専攻 <一般入試(秋)>

外国語 I 及び II

外国語 I (英語) 辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書の使用はできません。

外国語 II (ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、韓国語のいずれか1つを選択してください。ただし、日本史選択者は「古文書」を、外国人留学生は「日本語」をもってこれにかえることができます。「古文書」と「日本語」を除き、辞書の使用を許可しますが、電子辞書の使用はできません。)

専門知識 (日本史、東洋史、西洋史、考古学の中から希望する分野を1つ選択してください。)
口述試験

(注意) 外国語 II 及び専門知識については、それぞれ選択したものを志願票・写真票の所定欄に明記してください。

10月7日(土)	9:30~11:00	外国語 I 及び II
	11:30~13:00	専門知識
	16:00~	口述試験

比較芸術学専攻 <一般入試(秋)>

専門知識 (美術史学、音楽学、演劇映像学の中から希望する分野を1つ選択してください。)

外国語 I 及び II

外国語 I (英語) 辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書の使用はできません。

外国語 II (フランス語、ドイツ語、イタリア語、古文書のいずれか1つを選択してください。フランス語とドイツ語とイタリア語については辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書の使用はできません。)

面接

(注意) 外国語 II 及び専門知識については、それぞれ選択したものを志願票・写真票の所定欄に明記してください。

第1次試験			第2次試験		
10月7日(土)	9:30~11:00	専門知識	10月14日(土)	14:00~	面接
	11:30~13:00	外国語 I 及び II			

(注意) 第1次試験の合格発表は10月11日(水)13:00に大学院掲示板(17号館2階 スチューデントセンター前)にて行うとともに、受験者に合格者受験番号一覧を郵送することにより行います。
なお、第2次試験は第1次試験合格者のみ受験することができます。

博士前期課程 〈一般入試(春)〉

募集人員

英米文学専攻	20名（秋実施済みの入試を含む）
フランス文学・語学専攻（A方式・B方式合わせて）	6名（秋実施済みの入試を含む）
日本文学・日本語専攻	6名（秋実施済みの入試を含む）
史学専攻	8名（秋実施済みの入試を含む）
比較芸術学専攻	6名（秋実施済みの入試を含む）

（注意）フランス文学・語学専攻に出願する者については、出願時に「A方式」「B方式」いずれかを選択し、志願票・写真票の所定欄に明記してください。出願後の入試方式の変更は一切認めません。

出願資格

下記のいずれかに該当する者。

1. 大学を卒業した者及び2018年3月卒業見込みの者
2. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2018年3月取得見込みの者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2018年3月修了見込みの者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2018年3月修了見込みの者
5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2018年3月修了見込みの者
6. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2018年3月修了見込みの者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達した者

注意1：上記8により出願を希望する者は、学務部教務課（文学研究科担当）に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査申請に必要な書類を、12月1日（金）までに提出してください。

注意2：その他の注意事項

・英米文学専攻

入学後、専門分野によっては必要とされる外国語があることを承知しておいてください。
なお、本専攻博士後期課程入学試験では、第二外国語の筆記試験が課されます。

試験科目・試験時間割

英米文学専攻〈一般入試(春)〉

- 英語 (英文読解・英語小論文・和文英訳)
 専門知識 (英文学、米文学、英語学、英語教育学・コミュニケーションのうち、研究指導を希望する教員の専門分野[29ページ「教員組織」参照]と同じ分野を1つ選択し、志願票・写真票の所定欄に明記してください。)

面接

2月23日(金)	9:30～11:30	英語
	12:00～13:00	専門知識
	14:00～16:00	面接

フランス文学・語学専攻〈一般入試(春)・A方式〉

- フランス文学・語学 (大学院で用意する仏々辞書の使用を許可します)
 第二外国語 (英語) 英和辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書は使用できません。
 卒業論文審査 (8ページ参照)
 面接 (フランス語による質疑応答を含む)

2月23日(金)	9:30～11:30	フランス文学・語学
	12:00～13:00	第二外国語
	14:00～	面接

フランス文学・語学専攻〈一般入試(春)・B方式〉

- フランス文学・語学 (大学院で用意する仏々辞書の使用を許可します)
 第二外国語 (英語) 英和辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書は使用できません。
 論述 (フランス文学・語学に関する主題について、日本語で論述を行う)
 面接 (フランス語による質疑応答を含む)

2月23日(金)	9:30～11:30	フランス文学・語学
	12:00～13:00	第二外国語
	14:00～15:30	論述
	16:30～	面接

日本文学・日本語専攻 <一般入試(春)>

専門知識 (読解・論述を含む)

外国語 英語、ドイツ語、フランス語のうちいずれか1つ(ただし外国人留学生は日本語を受験すること)を選択し、志願票・写真票の所定欄に明記してください。
英語は英和辞書、ドイツ語は独和辞書、フランス語は仏和辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書は使用できません。

卒業論文審査 (8ページ参照)

面接

2月23日(金)	9:30~11:30	専門知識
	12:00~13:00	外国語
	14:30~	面接

史学専攻 <一般入試(春)>

専門知識 (日本史、東洋史、西洋史、考古学の中から希望する分野を1つ選択してください。)

外国語 I 及び II

外国語 I (英語) 辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書の使用はできません。

外国語 II (ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、韓国語のいずれか1つを選択してください。ただし、日本史選択者は「古文書」を、外国人留学生は「日本語」をもってこれにかえることができます。「古文書」と「日本語」を除き、辞書の使用を許可しますが、電子辞書の使用はできません。)

卒業論文審査 (8ページ参照)

口述試験

(注意) 専門知識及び外国語 II については、それぞれ選択したものを志願票・写真票の所定欄に明記してください。

2月23日(金)	9:30~11:00	専門知識
	11:30~13:00	外国語 I 及び II
	15:30~	口述試験

比較芸術学専攻〈一般入試(春)〉

専門知識 (美術史学、音楽学、演劇映像学の中から希望する分野を1つ選択してください。)

外国語 I 及び II

外国語 I (英語) 辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書の使用はできません。

外国語 II (フランス語、ドイツ語、イタリア語、古文書のいずれか1つを選択してください。フランス語とドイツ語とイタリア語については辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書の使用はできません。)

卒業論文審査 (8ページ参照)

面接

(注意) 専門知識及び外国語 II については、それぞれ選択したものを志願票・写真票の所定欄に明記してください。

第 1 次試験			第 2 次試験		
2月23日(金)	9:30~11:00	専門知識	2月27日(火)	14:00~	面接
	11:30~13:00	外国語 I 及び II			

(注意) 第 1 次試験の合格発表は2月24日(土)13:00に大学院掲示板(17号館2階 スチューデントセンター前)にて行うとともに、受験者に合格者受験番号一覧を郵送することにより行います。
なお、第 2 次試験は第 1 次試験合格者のみ受験することができます。

教 員 組 織

(2018年度予定)

◎教員組織は2018年度予定のもので、今後変更もあり得ることをご承知おきください。

英米文学専攻 博士前期課程

2017年11月10日 赤字部分修正

専門分野	主な研究指導領域	職名	氏 名		担 当 科 目
英文学	イギリス小説	教授	○	麻 生 えりか	イギリス小説C研究 I・II、同演習 I・II
	イギリス小説	教授	○	久 野 陽 一	イギリス小説D研究 I・II、同演習 I・II
	イギリス詩	教授	○	伊 達 直 之	イギリス詩B研究 I・II、同演習 I・II
	イギリス小説	教授	○ ※	松 井 優 子	後休 イギリス小説A研究 I・II、同演習 I・II
	イギリス劇	教授	○	Dabbs, T. W.	イギリス演劇A研究 I・II、同演習 I・II
	イギリス詩	准教授	○	笹 川 渉	イギリス詩A研究 I・II、同演習 I・II
	イギリス批評	准教授	○	秦 邦 生	イギリス批評A研究 I・II、同演習 I・II
	イギリス小説	准教授	○	田 中 裕 介	イギリス小説B研究 I・II、同演習 I・II
米文学	アメリカ劇	教授	○	外 岡 尚 美	アメリカ演劇A研究 I・II、同演習 I・II
	アメリカ小説	教授	○	西 本 あづさ	アメリカ小説F研究 I・II、同演習 I・II
	アメリカ小説	教授	○	福 田 敬 子	アメリカ小説E研究 I・II、同演習 I・II
	アメリカ小説	教授	○	若 林 麻希子	アメリカ小説C研究 I・II、同演習 I・II
	アメリカ文学・文化	教授	○	Knighton, M. A.	アメリカ小説A研究 I・II、同演習 I・II
	アメリカ小説	准教授	○	齊 藤 弘 平	アメリカ小説B研究 I・II、同演習 I・II
	アメリカ詩	准教授	○	古 井 義 昭	アメリカ小説D研究 I・II、同演習 I・II
英語学	英語史	教授	○	武 内 信 一	英語史研究 I・II、同演習 I・II
	文法論	教授	○	中 澤 和 夫	文法論研究 I・II、同演習 I・II
	音韻論	教授	○	吉 波 弘	音韻論研究 I・II、同演習 I・II
	英語学	教授	○	McCready, E. S. Jr.	英語意味論研究 I・II、同演習 I・II
	心理言語学・第二言語習得	教授	○	Robinson, P. J.	第二言語習得論研究 I・II、同演習 I・II
	英語学	准教授	○	高 橋 将 一	英語統語論研究 I・II、同演習 I・II
	音声学	准教授	○	横 谷 輝 男	音声学研究 I・II、同演習 I・II
英語教育学・ コミュニケーション	英語教育学	教授	○	アレソ 玉井 光江	初等英語教育論研究 I・II、同演習 I・II
	通訳・映像翻訳	教授	○	稲 生 衣 代	コミュニケーションG研究 I・II、同演習 I・II
	英語語用論	教授	○	小野寺 典 子	コミュニケーションA研究 I・II、同演習 I・II
	英語教育学	教授	○ ※	木 村 松 雄	休 英語教育論研究 I・II、同演習 I・II
	通訳学・翻訳学	教授	○	田 中 深 雪	コミュニケーションC研究 I・II、同演習 I・II
	心理言語学・非言語コミュニケーション	教授	○	野 邊 修 一	コミュニケーションB研究 I・II、同演習 I・II
	英語教育	教授	○	Dias, J. V.	コミュニケーションE研究 I・II、同演習 I・II
	英語教育	教授	○	Strong, G. B.	コミュニケーションD研究 I・II、同演習 I・II
	英語パフォーマンス	准教授	○	大 川 道 代	コミュニケーションF研究 I・II、同演習 I・II
	兼任講師			佐 野 弘 子	イギリス詩A研究 I・II
				*	基礎演習 (1) I
				*	基礎演習 (2) I・II

研究 I・II と演習 I・II は隔年開講を原則とする。

授業時間は 9:00~20:00 までの間に 6 コマ配置される (昼夜開講制)。

氏名の前に○印の付いた教員は研究指導演習 I・II・III・IV も担当する。ただし、※印の付いた教員は 2018 年度学生募集せず。

担当科目欄に休とある科目は 2018 年度休講、後休とある科目は 2018 年度後期休講。

担当科目欄の*印は担当者未定科目。

兼任講師は2017年度実績。授業科目のみ担当。

フランス文学・語学専攻 博士前期課程

2017年11月10日 赤字部分追記(2ヶ所)

職名	氏名	研究指導教員の専門分野	担当科目
教授	○ 秋山伸子	17世紀フランス文学	17世紀フランス文学・語学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 阿部崇	現代フランス思想	現代フランス思想研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 荒木善太	19世紀フランス文学	19世紀フランス文学・語学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 井田尚	18世紀フランス文学・フランス思想	18世紀フランス文学・語学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 尾形こづえ	フランス語学	フランス語学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 露崎俊和	※ 19世紀フランス文学・詩	休
	○ 濱野耕一郎	20世紀フランス文学・フランス思想	20世紀フランス文学・語学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ Dhorne, F.	フランス語学	フランス言語文化研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
准教授	○ 久保田剛史	16世紀フランス文学	16世紀フランス文学・語学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ 和田恵里	20世紀フランス文学・語学	20世紀フランス文学・語学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
	○ de Lencquesaing, M		基礎演習(2)Ⅰ・Ⅱ
	○ Adami, S.		フランス語学研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ
兼任講師	○ Couchot, H.		20世紀フランス文学・語学研究Ⅰ・Ⅱ
	○ 高名康文		基礎演習(1)Ⅰ

研究Ⅰ・Ⅱと演習Ⅰ・Ⅱは隔年開講を原則とする。

氏名の前に○印の付いた教員は研究指導演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳも担当する。ただし、※印の付いた教員は2018年度学生募集せず。

担当科目欄に休とある科目は2018年度休講。

兼任講師は2017年度実績。授業科目のみ担当。

日本文学・日本語専攻 博士前期課程

氏名の前の○印は研究指導担当教員

職名	氏名	研究指導教員の専門分野	担当科目
教授	○ 片山 宏行	近代文学	近代文学研究（一）A・B、同演習（一）A・B
	○ 小松 靖彦	上代文学	上代文学研究（二）A・B、同演習（二）A・B
	○ 近藤 泰弘	日本語学	日本語学研究（一）A・B、同演習（一）A・B
	○ 佐伯 眞一	中世文学	中世文学研究（一）A・B、同演習（一）A・B
	○ 佐藤 泉	近代文学	近代文学研究（三）A・B、同演習（三）A・B
	○ 高田 祐彦	中古文学	中古文学研究（二）A・B、同演習（二）A・B
	○ 日置 俊次	近代文学	近代文学研究（二）A・B、同演習（二）A・B
	○ 土方 洋一	※ 中古文学	休 中古文学研究（一）A・B、同演習（一）A・B
	○ 矢島 泉	※ 上代文学	上代文学研究（一）A・B、同演習（一）A・B
	○ 山下 喜代	日本語教育学	日本語教育学研究A・B、同演習A・B
准教授	○ 大屋 多詠子	近世文学	近世文学研究（一）A・B、同演習（一）A・B
	○ 澤田 淳	※ 日本語学	休 日本語学研究（二）A・B、同演習（二）A・B
	○ 山本 啓介	和歌文学	中世文学研究（二）A・B、同演習（二）A・B
兼任講師	遠藤 星希		中国古典学研究A・B
	城崎 陽子		上代文学研究（二）A
	根岸 理子		劇文学研究A・B
	廣木 一人		韻文学研究A・B
	吉田 昌志		近代文学演習（三）A・B

同一担当者の研究A・Bと演習A・Bは隔年開講を原則とする。

研究指導欄の※印は2018年度学生募集せず。

担当科目欄に休とある科目は2018年度休講。

兼任講師は2017年度実績。授業科目のみ担当。

史学専攻 博士前期課程

氏名の前の○印は研究指導担当教員

職名	氏名	研究指導教員の専門分野	担当科目
教授	○ 青木 敦	東洋史（古代・中世）	グローバル・アジア史研究A・B、同演習A・B
	○ 飯島 渉	東洋史（近代・現代）	アジア史研究入門A・B、同演習A・B
	○ 岩田 みゆき	日本史（近世）	日本史研究ⅢA・B、同演習ⅢA・B
	○ 北村 優季	※ 日本史（古代）	休 日本史研究ⅠA・B、同演習ⅠA・B
	○ 小林 和幸	日本史（近代）	日本史研究ⅣA・B、同演習ⅣA・B
	○ 阪本 浩	西洋史（古代）	西洋古代史研究A・B、同演習A・B
	○ 平田 雅博	西洋史（近代）	西洋近現代史研究ⅠA・B、同演習ⅠA・B
	○ 藤原 良章	日本史（中世）	日本史研究ⅡA・B、同演習ⅡA・B
	○ 安村 直己	西洋史（近代・現代）	西洋近現代史研究ⅢA・B、同演習ⅢA・B
	○ 割田 聖史	西洋史（近代・現代）	西洋近現代史研究ⅡA・B、同演習ⅡA・B
准教授	○ 菅頭 明日香	考古学	日本考古学研究ⅡA・B
	○ 菊地 重仁	西洋史（中世）	西洋中世史研究A・B、同演習A・B
	○ 小宮 京	日本史（現代）	日本史研究ⅤA・B、同演習ⅤA・B
	○ 二宮 文子	※ 東洋史（イスラーム）	休 アジア史における社会と文化研究A・B、同演習A・B
兼任講師	金井 光太郎		西洋政治史研究A・B
	黒澤 文貴		記録史料論研究A・B
	酒井 清治		東洋考古学演習A・B
	大道寺 慶子		アジア史における社会と国家研究A・B
	高橋 慎一郎		日本史演習ⅥA・B
	手塚 直樹		日本考古学研究ⅡA・B
	藤谷 浩悦		アジア史における社会と経済演習A・B
	堀越 宏一		西洋文化史演習A・B

同一担当者の研究A・Bと演習A・Bは隔年開講を原則とする。

研究指導欄の※印は2018年度学生募集せず。

担当科目欄に休とある科目は2018年度休講。

兼任講師は2017年度実績。授業科目のみ担当。

比較芸術学専攻 博士前期課程

職名	氏名	研究指導教員の専門分野	担当科目
教授	○ 佐久間 康 夫	イギリス演劇	西洋演劇論研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ、比較芸術学研究法Ⅰ・Ⅱ
	○ 佐 藤 かつら	日本芸能史	日本芸能論研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ、比較芸術学研究法Ⅰ・Ⅱ
	○ 高 橋 達 史	西洋美術史	西洋美術史(1)研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ、比較芸術学研究法Ⅰ・Ⅱ
	○ 那 須 輝 彦	西洋音楽史	西洋音楽史(1)研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ、比較芸術学研究法Ⅰ・Ⅱ
	○ 広 瀬 大 介	※ 西洋音楽史	休 西洋音楽史(2)研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ、比較芸術学研究法Ⅰ・Ⅱ
	○ 水 野 千 依	西洋美術史	西洋美術史(2)研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ、比較芸術学研究法Ⅰ・Ⅱ
准教授	○ 出 光 佐千子	日本美術史	日本・東洋美術史(2)研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ、比較芸術学研究法Ⅰ・Ⅱ
	○ 三 浦 哲 哉	映像論	映像文化論(1)研究Ⅰ・Ⅱ、同演習Ⅰ・Ⅱ、比較芸術学研究法Ⅰ・Ⅱ
兼任講師	石 岡 良 治		映像文化論(2) 研究Ⅰ・Ⅱ
	田 村 和紀夫		比較人文学研究法Ⅰ
	千 葉 優 子		日本・東洋音楽史研究Ⅰ・Ⅱ
	津 田 徹 英		日本・東洋美術史(3)演習Ⅰ・Ⅱ
	矢 内 賢 二		日本芸能論研究Ⅰ・Ⅱ
	矢 野 陽 子		西洋美術史(3)研究Ⅰ・Ⅱ
	吉 田 真 樹		比較人文学研究法Ⅱ

研究Ⅰ・Ⅱと演習Ⅰ・Ⅱは隔年開講を原則とする。

氏名の前に○印の付いた教員は研究指導演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳも担当する。ただし、※印の付いた教員は2018年度学生募集せず。

担当科目欄に休とある科目は2018年度休講。

兼任講師は2017年度実績。授業科目のみ担当。

博士後期課程 〈一般入試〉

募集人員

英米文学専攻	3名
フランス文学・語学専攻	2名
日本文学・日本語専攻	2名
史学専攻	4名
比較芸術学専攻	2名

出願資格

下記のいずれかに該当し、かつ、受験を希望する専攻か、または同系列の専攻を修了している者。

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2018年3月取得見込みの者
2. 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2018年3月取得見込みの者
3. 文部科学大臣の指定した者
4. 日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2018年3月取得見込みの者
5. 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に24歳に達した者

注意1：上記5により出願を希望する者は、学務部教務課（文学研究科）に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査申請に必要な書類を、12月1日（金）までに提出してください。

注意2：その他の注意事項

・史学専攻

本学大学院史学専攻修士課程修了者、博士前期課程修了者および修了見込者以外の志願者は、学務部教務課（文学研究科担当）をとおして、出願時までに指定した日時に史学専攻教授による面接を受けてください。

・比較芸術学専攻

本学大学院比較芸術学専攻博士前期課程修了者、同修了見込者、史学専攻修士課程修了者、同博士前期課程修了者および同修了見込者以外の志願者は、学務部教務課（文学研究科担当）をとおして、出願時までの指定した日時に、研究指導を希望する比較芸術学専攻教員による面接を受けてください。

試験科目・試験時間割

英米文学専攻〈一般入試〉

- 英語 (英文読解・英語小論文・和文英訳)
- 第二外国語 (ドイツ語、フランス語、またはスペイン語のいずれか1つを選択し、志願票・写真票の所定欄に明記してください。ドイツ語は独和辞書、フランス語は仏和辞書、スペイン語は西和辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書は使用できません。)
- 専門知識 (英文学、米文学、英語学、英語教育学・コミュニケーションのうち、指導を希望する教員の専門分野[37ページ「教員組織」参照]と同じ分野を1つ選択し、志願票・写真票の所定欄に明記してください。)
- 修士論文審査
面接 (9ページ参照)

2月23日(金)	9:30～11:30	英語
	12:00～13:00	第二外国語
	14:00～15:30	専門知識
	16:00～17:00	面接

フランス文学・語学専攻〈一般入試〉

- フランス文学・語学Ⅰ (大学院で用意する仏々辞書の使用を許可します)
- フランス文学・語学Ⅱ (大学院で用意する仏々辞書の使用を許可します)
- 第二外国語 (英語) 英和辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書は使用できません。
- 修士論文審査 (9ページ参照)
- 面接 (フランス語による質疑応答を含む)

2月23日(金)	9:30～11:00	フランス文学・語学Ⅰ
	11:30～13:00	フランス文学・語学Ⅱ
	13:45～14:45	第二外国語
	15:15～	面接

日本文学・日本語専攻 〈一般入試〉

外国語 (英語、ドイツ語、フランス語のうちいずれか1つ(ただし、外国人留学生は日本語を受験すること)を選択し、志願票・写真票の所定欄に明記してください。英語は英和辞書、ドイツ語は独和辞書、フランス語は仏和辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書は使用できません。)

修士論文審査 (9ページ参照)

面接

2月23日(金)	12:00~13:00	外国語
	14:30~	面接

史学専攻 〈一般入試〉

外国語 I 及び II

外国語 I (英語) 辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書の使用はできません。

外国語 II (ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、韓国語のいずれか1つを選択してください。ただし、日本史を専攻しようとする者は「古文書」を、外国人留学生は「日本語」をもってこれにかえることができます。「古文書」と「日本語」を除き、辞書の使用を許可しますが、電子辞書の使用はできません。)

修士論文審査 (9ページ参照)

面接

(備考) 本学大学院史学専攻修士課程修了者、博士前期課程修了者および修了見込者は外国語 I 及び II の試験を免除します。ただし、面接試験は受験しなければなりません。

2月23日(金)	11:30~13:00	外国語 I 及び II
	15:00~	面接

比較芸術学専攻 〈一般入試〉

外国語 I 及び II

外国語 I (英語) 辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書の使用はできません。

外国語 II (フランス語、ドイツ語、イタリア語、古文書のいずれか1つを選択してください。フランス語とドイツ語とイタリア語については辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書の使用はできません。)

修士論文審査 (9ページ参照)

面接

(備考) 本学大学院比較芸術学専攻博士前期課程修了見込者、史学専攻修士課程修了者、同博士前期課程修了者および同修了見込者のうち、芸術史に関する修士論文を執筆した者についてはそれぞれ外国語 I (英語) と外国語 II の試験を免除します。ただし、面接試験は受験しなければなりません。

第1次試験			第2次試験		
2月23日(金)	11:30~13:00	外国語 I 及び II	2月27日(火)	13:00~	面接

(注意) 第1次試験の合格発表は2月24日(土)13:00に大学院掲示板(17号館2階 スチューデントセンター前)にて行うとともに、受験者に合格者受験番号一覧を郵送することにより行います。

なお、第2次試験は第1次試験合格者のみ受験することができます。

教 員 組 織

(2018年度予定)

◎教員組織は2018年度予定のもので、今後変更もあり得ることをご承知おきください。

英米文学専攻 博士後期課程

研究指導教員（研究指導演習V・VI・VII・VIII・IX・X担当者）

ただし、氏名の前に※印の付いた教員は2018年度学生募集せず。

専門分野	主な研究指導領域	職名	氏名
英 文 学	イギリス小説	教授	麻生 えりか
	イギリス小説	教授	久野 陽一
	イギリス詩	教授	伊達 直之
	イギリス小説	教授	※ 松井 優子
	イギリス劇	教授	Dabbs, T. W.
米 文 学	アメリカ劇	教授	外岡 尚美
	アメリカ小説	教授	西本 あづさ
	アメリカ小説	教授	福田 敬子
	アメリカ小説	教授	若林 麻希子
	アメリカ文学・文化	教授	Knighton, M. A.
英 語 学	英語史	教授	※ 武内 信一
	文法論	教授	中澤 和夫
	音韻論	教授	※ 吉波 弘
	英語学	教授	McCready, E. S. Jr.
	心理言語学・第二言語習得	教授	Robinson, P. J.
英 語 教 育 学 ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	英語教育学	教授	アレン 玉井 光江
	通訳・映像翻訳	教授	稲生 衣代
	英語語用論	教授	小野寺 典子
	英語教育学	教授	※ 木村 松雄
	通訳学・翻訳学	教授	田中 深雪
	心理言語学・非言語コミュニケーション	教授	野邊 修一
	英語教育	教授	Dias, J. V.
	英語教育	教授	Strong, G. B.

フランス文学・語学専攻 博士後期課程

研究指導教員（研究指導演習V・VI・VII・VIII・IX・X担当者）

ただし、氏名の前に※印の付いた教員は2018年度学生募集せず。

教授	秋山 伸子	17世紀フランス文学
	阿部 崇	現代フランス思想
	荒木 善太	19世紀フランス文学
	井田 尚	18世紀フランス文学・フランス思想
	尾形 こづえ	フランス語学
	※露崎 俊和	19世紀フランス文学・詩
	濱野 耕一郎	20世紀フランス文学・フランス思想
	Dhorne, F.	フランス語学
准教授	和田 恵里	20世紀フランス文学・語学

日本文学・日本語専攻 博士後期課程

研究指導教員（研究指導演習担当者）

ただし、氏名の前に※印の付いた教員は2018年度学生募集せず。

教授	片山宏行	近代文学
	小松靖彦	上代文学
	近藤泰弘	日本語学
	佐伯眞一	中世文学
	佐藤泉	近代文学
	高田祐彦	中古文学
	日置俊次	近代文学
	※土方洋一	中古文学
	※矢島泉	上代文学
	山下喜代	日本語教育学

史学専攻 博士後期課程

研究指導教員（研究論文指導演習担当者）

ただし、氏名の前に※印の付いた教員は2018年度学生募集せず。

教授	青木敦	東洋史（古代・中世）
	飯島渉	東洋史（近代・現代）
	岩田みゆき	日本史（近世）
	※北村優季	日本史（古代）
	小林和幸	日本史（近代）
	阪本浩	西洋史（古代）
	※平田雅博	西洋史（近代）
	藤原良章	日本史（中世）
	安村直己	西洋史（近代・現代）
	割田聖史	西洋史（近代・現代）
准教授	菅頭明日香	考古学
	小宮京	日本史（現代）
	※二宮文子	東洋史（イスラーム）

比較芸術学専攻 博士後期課程

研究指導教員（研究指導演習V・VI・VII・VIII・IX・X担当者）

ただし、氏名の前に※印の付いた教員は2018年度学生募集せず。

教授	佐久間康夫	イギリス演劇
	佐藤かつら	日本芸能史
	※高橋達史	西洋美術史
	那須輝彦	西洋音楽史
	※広瀬大介	西洋音楽史
	水野千依	西洋美術史
准教授	出光佐千子	日本美術史
	三浦哲哉	映像論

地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World
【青山学院スクール・モットー】

青山学院大学大学院
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25
電話：03 (3409) 9527 学務部教務課（文学研究科）直通

青山キャンパス アクセスマップ
<http://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/access.html>

青山キャンパス 構内案内
<http://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/aoyama.html>

青山学院大学大学院文学研究科入学志願票 ②

◎下記すべての項目について必ず記入すること。(但し、論文を書いていない場合は題目の記入不要。)

卒業論文題目	
修士論文等題目	
学部における主な研究内容	
研究科における研究内容(博士後期課程志願者のみ記入)	
入学後の研究主題及び研究計画の概要	
研究指導を希望する教員名(要項に記載された教員1名を記入)	
修了後の進路希望(具体的に記入すること)	

2018年度 青山学院大学大学院 写真票

写真貼付欄

- 1.写真の裏面に専攻と氏名を記入のこと
- 2.全面糊付のこと
- 3.大きさは
タテ4cm, ヨコ3cm

受験番号
*

*記入不要

フリガナ
氏名

研究科	文学研究科
専攻	専攻
課程	博士前期・博士後期
選択受験科目	

試験種別	社会人・一般	大学院 使用欄	*
------	--------	------------	---

*記入不要

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

(住所) _____

(氏名) _____ 様

研究科	専攻
文学	専攻

宛名ラベル用紙(1)

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

(住所) _____

(氏名) _____ 様

研究科	専攻
文学	専攻

宛名ラベル用紙(2)

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

(住所) _____

(氏名) _____ 様

研究科	専攻
文学	専攻

宛名ラベル用紙(3)…比較芸術学専攻志願者のみ

- 1)写真票には写真(タテ4cm×ヨコ3cm)を貼付のうえ、宛名ラベル用紙と切り離して提出してください。
- 2)宛名記入ラベル用紙(1), (2), (3)は受験票および合否発表送付用です。
送付先住所を記入のうえ、2枚(比較芸術学専攻志願者は3枚)を切り離して提出してください。

貼 付 用 紙

◎枠内を記入してください。

【入学検定料】

研 究 科	文 学	研究科	専 攻	専攻
受験番号 (記入不要)			課 程 ○で囲む	博士前期 ・ 博士後期
フリガナ				連絡先 ()
氏 名				

※連絡先には日中連絡が付きやすい電話番号を記入してください

① 金融機関から振り込む場合

振込通知書

(大学院提出用)

貼付欄

- * 金融機関にて必要金額を振込後、振込通知書（大学院提出用）をはがれないように全面のり付けしてください。
- * 金融機関の収納印の無いもの、金額が訂正されたものは無効です。

② コンビニエンス7またはクレジットカードで支払う場合

取扱明細書または収納証明書

貼付欄

- * 支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」をはがれないように全面のり付けしてください。

<博士前期課程10月実施用> 文学

振込金受取書
(兼手数料) **受取書**
入学検定料

2017 年 月 日		
金額	¥35,000	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	
受取人	預金種目	普通預金
	口座番号	8 3 2 9 7 6 0
(学)青山学院検定(大学院A)		
御依頼人	様	
備考	手数料	
上記の金額正に受け取りました。		収納印又は振替印
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <銀行取扱期限日> 2017 年 8 月 31 日 </div>		

(取扱店 → 御依頼人(志願者))

《志願者が保管してください》

☆この用紙は、10月実施入試用です。

<博士前期課程10月実施用> 文学

振込通知書(大学院提出用)
入学検定料

2017 年 月 日		
金額	¥35,000	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	
受取人	預金種目	普通預金
	口座番号	8 3 2 9 7 6 0
(学)青山学院検定(大学院A)		
御依頼人	様	
備考		
上記の通り振込みました。		収納印又は振替印
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <銀行取扱期限日> 2017 年 8 月 31 日 </div>		

(取扱店 → 御依頼人(志願者) → 大学院)

《出願書類の一つとして提出してください》

☆この用紙は、10月実施入試用です。

<博士前期課程10月実施用>

文学研究科

振込依頼書

科目		
入学検定料		

依頼日	2017 年 月 日			電信扱	手数料					円
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店			金額	¥35,000					
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	8 3 2 9 7 6 0						
	ガクアオヤマガクインケンテイ(ダイガクインエー)									
	(学)青山学院検定(大学院A)									
御依頼人	打電CD	1 0 1								
	カカナ氏名									
住所	漢字氏名									
	(電話)	-	-							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> ※取扱銀行へお願い FB処理をしていますので、打電CD・カカナ氏名の順序で打電して下さい。 </div>										
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <銀行取扱期限日> ※ 2017 年 8 月 31 日 ※期限後の取扱不可 収納印又は振替印 </div>										

◎各欄の太枠のただけボールペンで記入下さい。

(取扱店保管)

☆この用紙は、10月実施入試用です。

<博士前期課程2月実施用> 文学

振込金受取書
(兼手数料) 入学検定料

20 年 月 日		円
金額	¥35,000	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	
受取人	預金種目	普通預金
	口座番号	8329760
(学)青山学院検定(大学院A)		
御依頼人	様	
備考	手数料	円
上記の金額正に受け取りました。		収納印又は振替印
〈銀行取扱期限日〉 2018年 1月 11日		

(取扱店 → 御依頼人(志願者))

《志願者が保管してください》

☆この用紙は、2月実施入試用です。

<博士前期課程2月実施用> 文学

振込通知書(大学院提出用)
入学検定料

20 年 月 日		円
金額	¥35,000	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	
受取人	預金種目	普通預金
	口座番号	8329760
(学)青山学院検定(大学院A)		
御依頼人	様	
備考		
上記の通り振込みました。		収納印又は振替印
〈銀行取扱期限日〉 2018年 1月 11日		

(取扱店 → 御依頼人(志願者) → 大学院)

《出願書類の一つとして郵送してください》

☆この用紙は、2月実施入試用です。

<博士前期課程2月実施用> 文学研究科

振込依頼書
入学検定料

依頼日	20 年 月 日		電信扱	手数料		円
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店		金額	¥35,000		
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	8329760		
	〈銀行取扱期限日〉 ※ 2018年 1月 11日					
御依頼人	打電CD	101	※期限後の取扱不可			
	カカナ氏名					
住所	漢字氏名					
	(電話)	-	-	収納印又は振替印		
※取扱銀行へお願い FB処理をしていますので、打電CD・カカナ氏名の順序で打電して下さい。						

(取扱店保管)

☆この用紙は、2月実施入試用です。

<博士後期課程入試用> 文学

振込金受取書
(兼手数料) 入学検定料

20 年 月 日		円
金額	¥35,000	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	
受取人	預金種目	普通預金
	口座番号	8329760
(学)青山学院検定(大学院A)		
御依頼人	様	
備考	手数料	円
上記の金額正に受け取りました。		収納印又は振替印
〈銀行取扱期限日〉 2018年 1月 11日		

(取扱店 → 御依頼人(志願者))

《志願者が保管してください》

<博士後期課程入試用> 文学

振込通知書(大学院提出用)
入学検定料

20 年 月 日		円
金額	¥35,000	
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	
受取人	預金種目	普通預金
	口座番号	8329760
(学)青山学院検定(大学院A)		
御依頼人	様	
備考		
上記の通り振込みました。		収納印又は振替印
〈銀行取扱期限日〉 2018年 1月 11日		

(取扱店 → 御依頼人(志願者) → 大学院)

《出願書類の一つとして郵送してください》

<博士後期課程入試用> 文学研究科

振込依頼書

科目	
入学検定料	

依頼日	20 年 月 日		電信扱	手数料		円
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店		金額	¥35,000		
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	8329760		
	〈銀行取扱期限日〉 ※ 2018年 1月 11日					
御依頼人	打電CD	101	※期限後の取扱不可			
	カカナ氏名					
住所	漢字氏名					
	(電話)	-	-	収納印又は振替印		
※取扱銀行へお願い FB処理をしていますので、打電CD・カカナ氏名の順序で打電して下さい。						

(取扱店保管)

取扱銀行切取線
◎各欄の太枠のただけボールペンで記入下さい。

手数料振込人負担

日本文学・日本語専攻 研究計画書 ①

受験番号
※ 記入不要

* 記入上の注意 *

- ① 所定の記入スペース内に収まるように記入すること。
- ② ワード等で作成・印刷した別紙をこの用紙に糊付けしたもの、あるいは糊付けしたものをコピーして提出することも可。ただし、糊付けする別紙は所定の記入スペースに収めること。
- ③ 手書きの場合はボールペンまたはペン書きとする(色は黒または青)。

課程・種別 (それぞれ○で囲む)	博士前期課程 ・ 博士後期課程	フリガナ	
	社会人 ・ 一般(秋) ・ 一般(春) ・ 一般	氏 名	
出身校および 出身学部・研究科 学科・専攻	大学・大学院	学部・研究科	学科・専攻 (それぞれ○で囲む)
	年 月	卒業・修了 / 卒業見込・修了見込	(それぞれ○で囲む)
研究指導を希望する 教員名			

研究テーマ (主題および副題)

◆ これまでに進めてきた研究活動の概要または研究関心の所在について述べなさい。

日本文学・日本語専攻 研究計画書 ②

◆ ①の概要または研究関心を大学院入学後どのように具体的に展開するかについて、その研究対象と研究方法、および分析の視点などについて、それぞれ関連づけて、具体的に述べなさい。

◆ あなたの研究テーマに関する代表的な先行研究を挙げ、それとあなたの研究計画との関係について説明しなさい。

郵便
切手

150-8366

東京都渋谷区渋谷4-4-25

青山学院大学 学務部教務課
文学研究科 入試願書受付係 御中

(大学院入学試験・出願書類在中)

出願期間中の消印有効

簡易書留
速達
(二つ折厳禁)

フリガナ	
氏名	
住所	□□□-□□□□ TEL. ()
研究科・専攻	文学研究科 専攻
課程	博士前期課程 ・ 博士後期課程
入試種別	一般入試 ・ 社会人入試

※ 課程・入試種別：該当するものを○で囲んでください